

平成24年4月末現在【ミニ統計】



交通事故のあらまし

加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
729件 (-76件)	877人 (-104人)	6人 (+6人)	3,020件 (+38件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 10,681 (-727)	傷者 13,341 (-509)	死者 50 (-8)	死者全国ワースト 6位
区分	件数	傷者	死者
加古川市	583 (-107)	711 (-144)	6 (+6)
稲美町	77 (+16)	86 (+21)	0 (±0)
播磨町	69 (+15)	80 (+19)	0 (±0)

3 人身事故等の特徴

- 朝、夕の通勤通学時間帯をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約67%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会い頭で約62%を占めている。
- 国道2号、明姫幹線、県道八幡別府線及び加古川小野線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者
歩行者	68	65	3
自転車	200	204	0
原付	106	110	0
自動二輪	35	37	0
子ども	39	41	0
高校生	41	43	0
高齢者	182	211	4

区分	件数	死者
国道	2	0
バイパス側道	22	0
明姫幹線	65	2
八幡別府	36	0
加古川小野	24	1
高砂北条	17	1
神戸加古川姫路	13	0
明石高砂	14	0
高砂加古川加西	4	0
その他	92	0
市・町道	349	2
私道・その他	31	0

子どもは15歳以下
高齢者は65歳以上

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	111	234	86
死者	1	0	1

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	8	1.1%	8	1
2~4	9	1.2%	10	1
4~6	6	0.8%	8	0
6~8	99	13.6%	116	0
8~10	95	13.0%	107	1
10~12	93	12.8%	111	0
12~14	62	8.5%	76	0
14~16	83	11.4%	105	1
16~18	116	15.9%	135	1
18~20	97	13.3%	121	1
20~22	39	5.3%	52	0
22~24	22	3.0%	28	0
合計	729	—	877	6

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	22	3.0%
通行区分	17	2.3%
横断等禁止	38	5.2%
速度超過	12	1.6%
右左折方法	45	6.2%
優先通行妨害等	56	7.7%
歩行者妨害等	35	4.8%
徐行	23	3.2%
一時不停止	92	12.6%
安全運転義務	257	35.3%
その他	128	17.6%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	0	0.5%
車の直前直後横断	0	
飛び出し	4	
その他	0	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	450	257	22

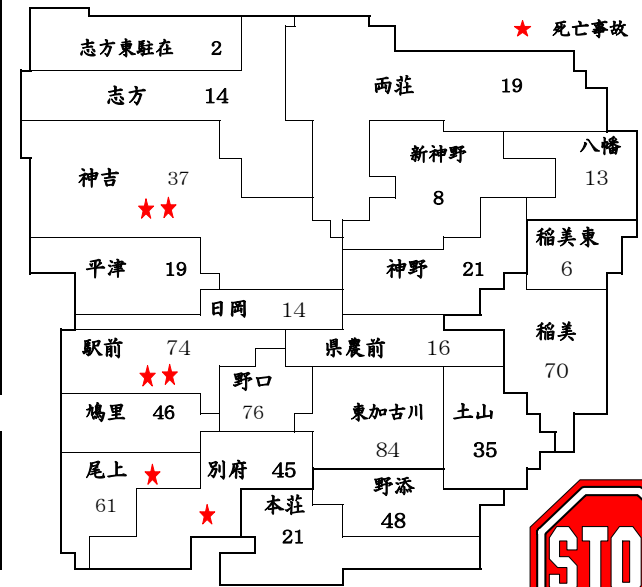
10 類型別

区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	43	5.9%	42	1
	その他	25	3.4%	23	2
自転車対車両	出会い頭	123	16.9%	126	0
	その他	70	9.6%	71	0
車両相互	追突	193	26.5%	266	1
	出会い頭	135	18.5%	183	0
	その他	107	14.7%	133	1
車両単独	33	4.5%	33	1	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	729	—	877	6	

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	505	188	14	22

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



- ★ 平成24年交通安全スローガン
- ◆ 車にも 乗せようマナーと 思いやり (運転者)
 - ◆ 自転車も 安全速度と 気配りを (歩行者、自転車利用者)
 - ◆ いそいそでも かならず かくにん みぎひだり (子ども)